

競技概要(茨城予選)

【競技方法】・18ホールストロークプレー

【予選通過】・プロ40位タイ、アマ10位タイまでが決勝ラウンド進出

【使用ティ】・男子プロ・研修生、男子アマは**チャンピオンティ(黒)**使用
・シニア(満50歳以上)の男子プロ・研修生、男子アマは**バックティ(青)**使用
・女子プロ・研修生、女子アマは**レギュラーティ(白)**使用

【その他】・**2点間距離計測機の使用を可能とする(高低差機能は禁止)**

・アウト・オブ・バウンズの境界は、白杭をもって標示とする。
・修理地の区域は、青杭または白線をもってその限界を標示する。
・レッドペナルティーエリアは、赤杭または赤線をもってその限界を標示する

・No12番ホールグリーン内のバンカー(バンカーカラーを含む)はパターのみ使用とし、ソールすることが出来る。違反した場合は2打罰とする。

・バンカー内にボールが入った場合、コース内バンカーレーキ撤去に基づきボールのある場所を基点に6インチ以内に無罰でプレイ出来る。
プレイヤーは規則12.2に基づいてバンカーをならす場合、バンカーレーキの代わりとして足やクラブを使用してならすことができる。
(バンカーに関するすべての他の規則は修正されず適用される)。

・ジェネラルエリアにおいて、球がその勢いで地面に食い込んでいるときは罪無しに拾い上げ、地面に食い込んでいた場所の直後を基点に1クラブレングス以内のジェネラルエリアにドロップをする。

・カート道路や舗装された道路、サブグリーン(グリーンエッジを含む)はプレイ禁止とする。
その際、スタンスがかかる場合も救済を受けなければならない。

・樹木の支柱及び支線、排水溝、金網、舗装された道路、カート専用道路、固定腰掛、ヤーデージ板、枕木、その他すべての人口物件でコースに設置した物は動かさない障害物とする。

・ホールとホールの間では、練習ストロークをしてはならない。ただし、ハーフトーン時のパッティング練習のみ認める(練習場及びアプローチ練習は禁止)

・プレー中にて処置について疑問がある場合は2つの球をプレーしてそのホールを終えることができる。その際スコアカードを提出する前に、競技委員に報告しなければならない。